

燕市吉田地区 空き家対策プロジェクト



2018.2.10

新潟大学都市計画(松井)研究室

00.“まち”を知る



01.情報を共有する



02.情報を整理する



03.計画する



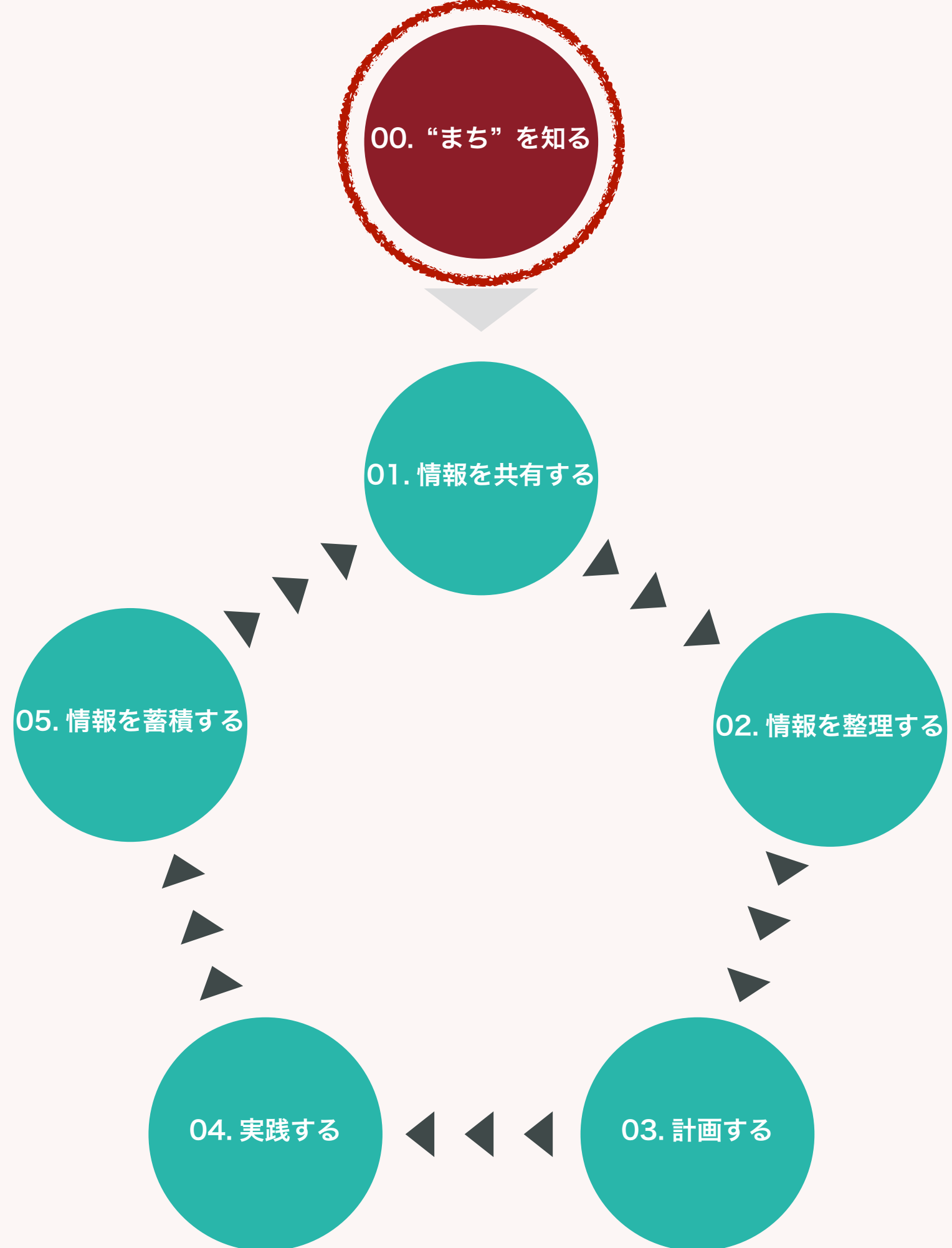
04.実践する



05.情報を蓄積する



(繰り返し)



Q.そもそもなぜ**まちあるき**なのか？



☐ 今の町は何があって、何がないのか？

☐ こんなことができそう？やりたい！を創造



町の“おもしろい”はどこなのかの抽出

繰り返しおこなって、**情報を蓄積**



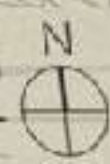
色々な立場の人の意見が欲しい

住宅

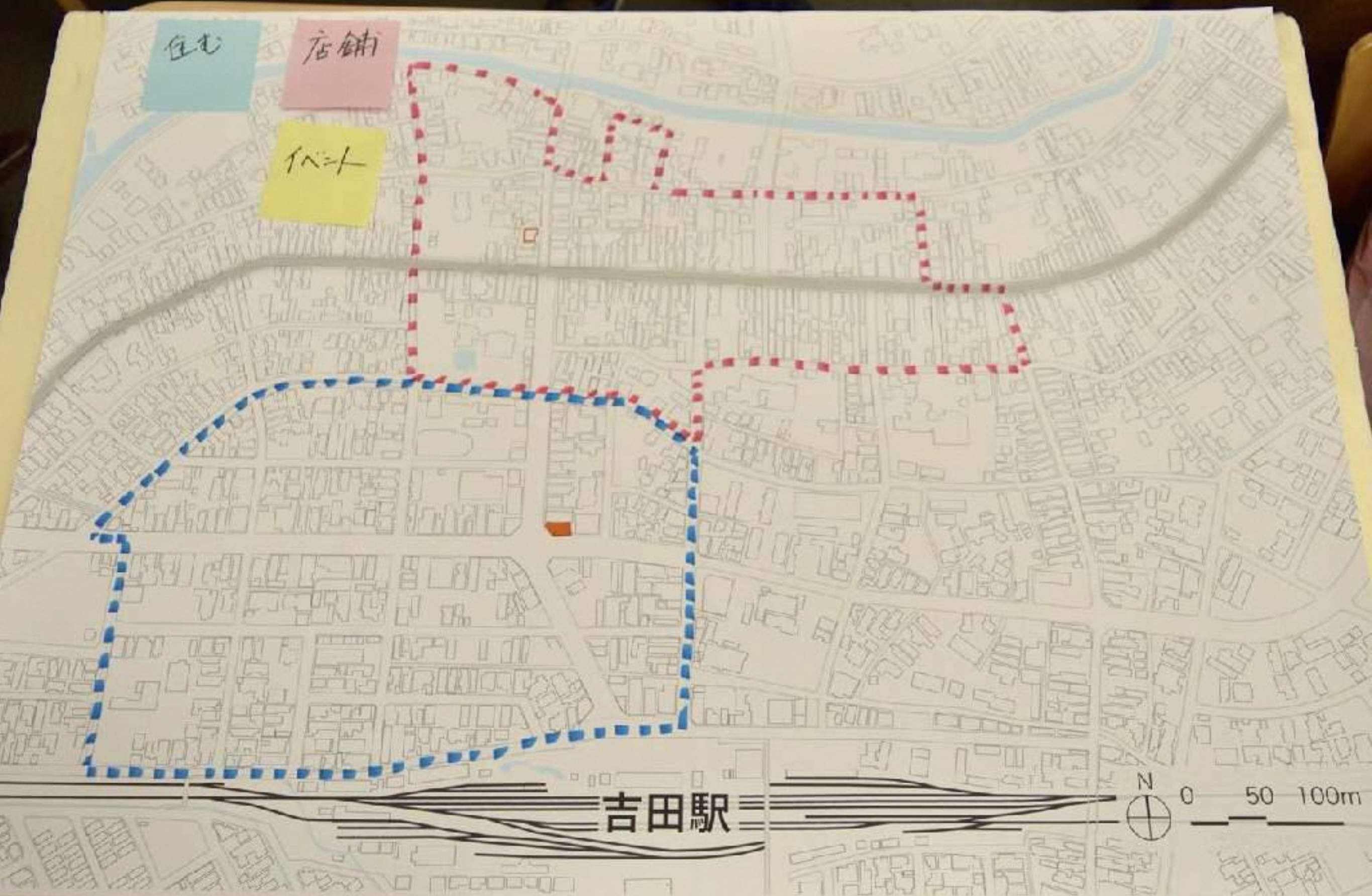
店舗

バス

吉田駅



0 50 100m

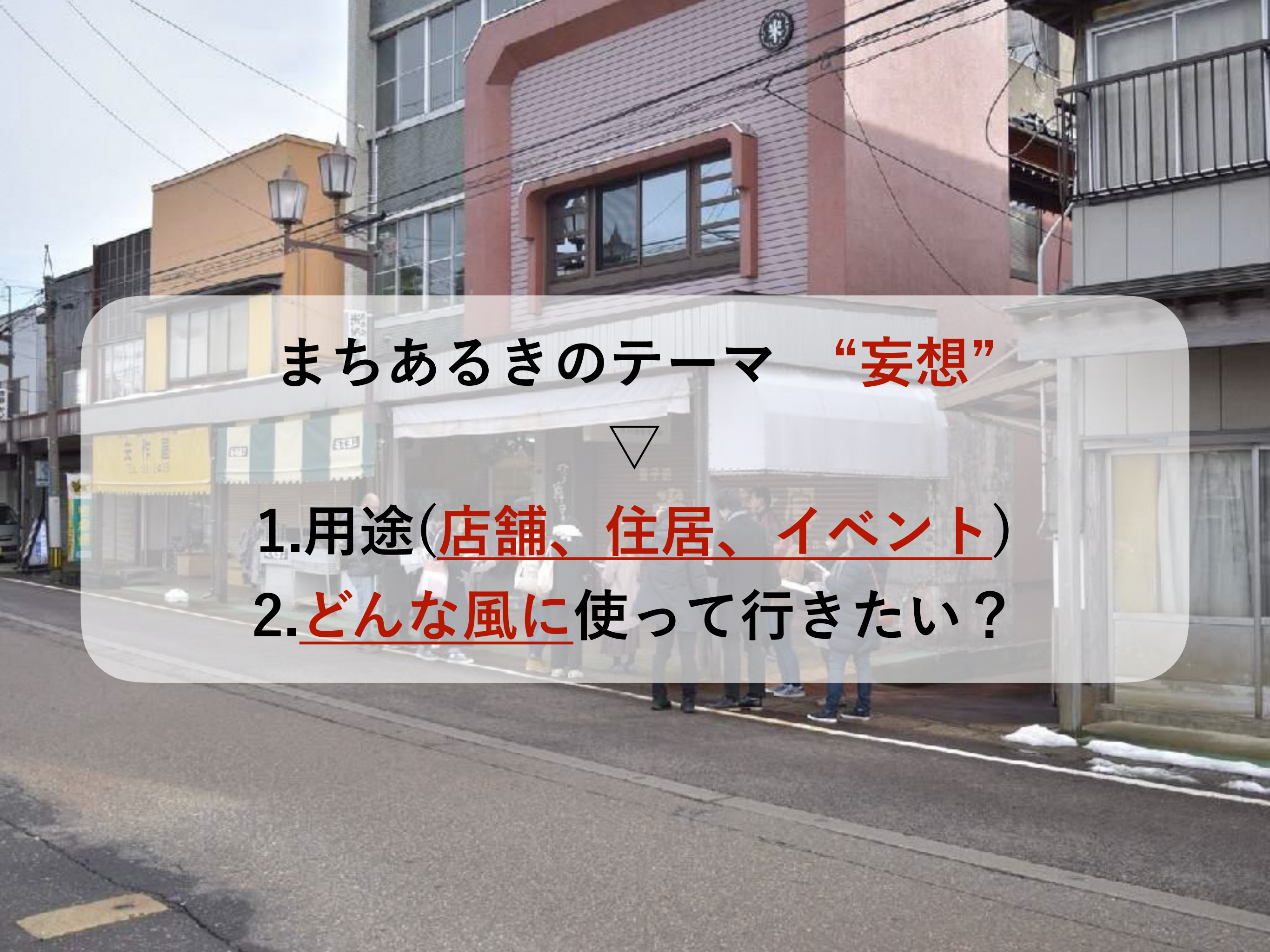




まちあるきの風景(旭町チーム)



まちあるきの風景(中町チーム)

A background photograph of a street scene in Japan. On the left, there's a building with a yellow awning. In the center, a red brick building with a large window. To the right, a modern building with a balcony. People are walking on the sidewalk. A semi-transparent white box with rounded corners is overlaid on the image, containing text.

まちあるきのテーマ “妄想”



1. 用途(店舗、住居、イベント)
2. どんな風に使って行きたい?

00.“まち”を知る



01.情報を共有する



02.情報を整理する



03.計画する



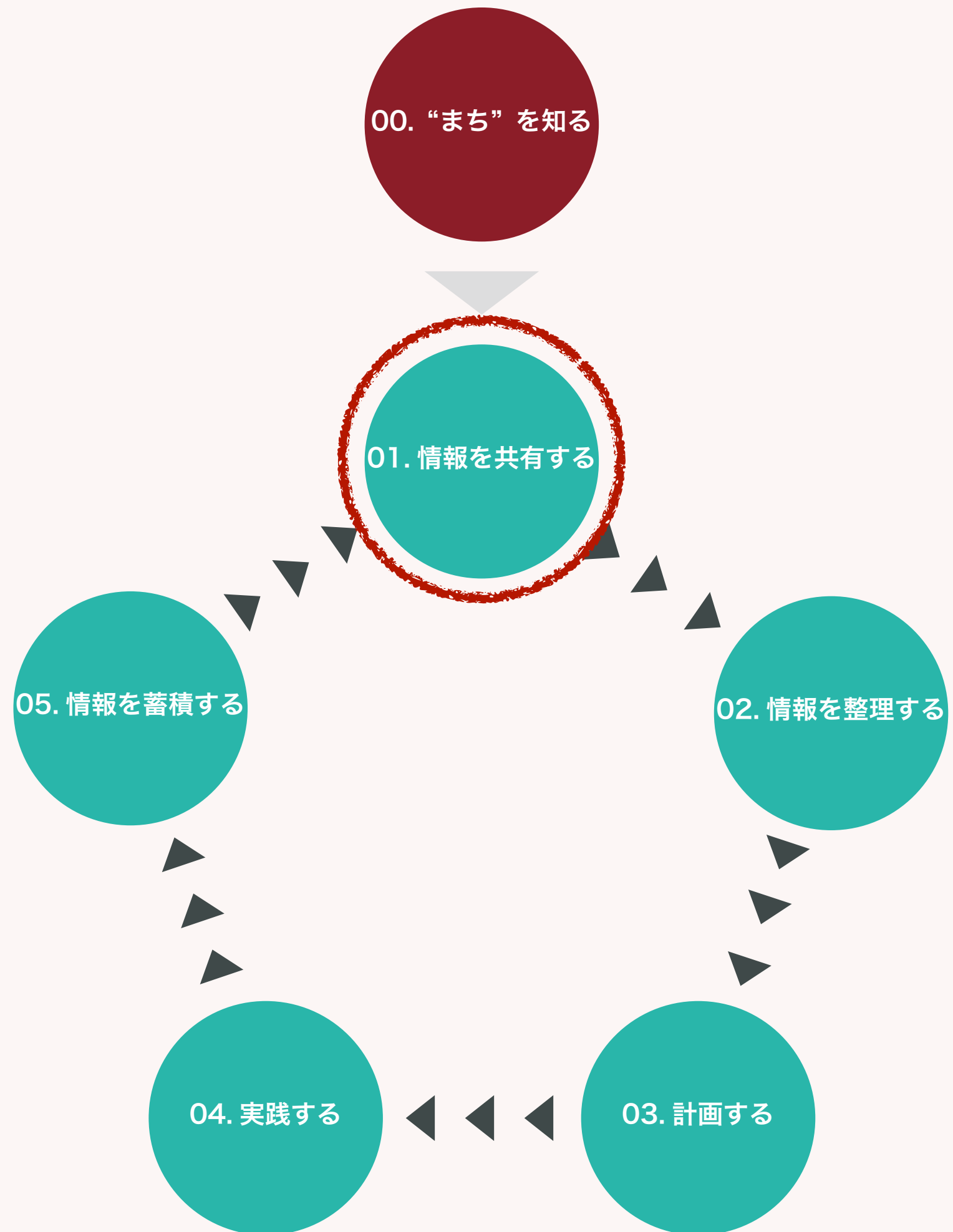
04.実践する



05.情報を蓄積する



(繰り返し)





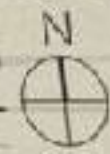


住宅

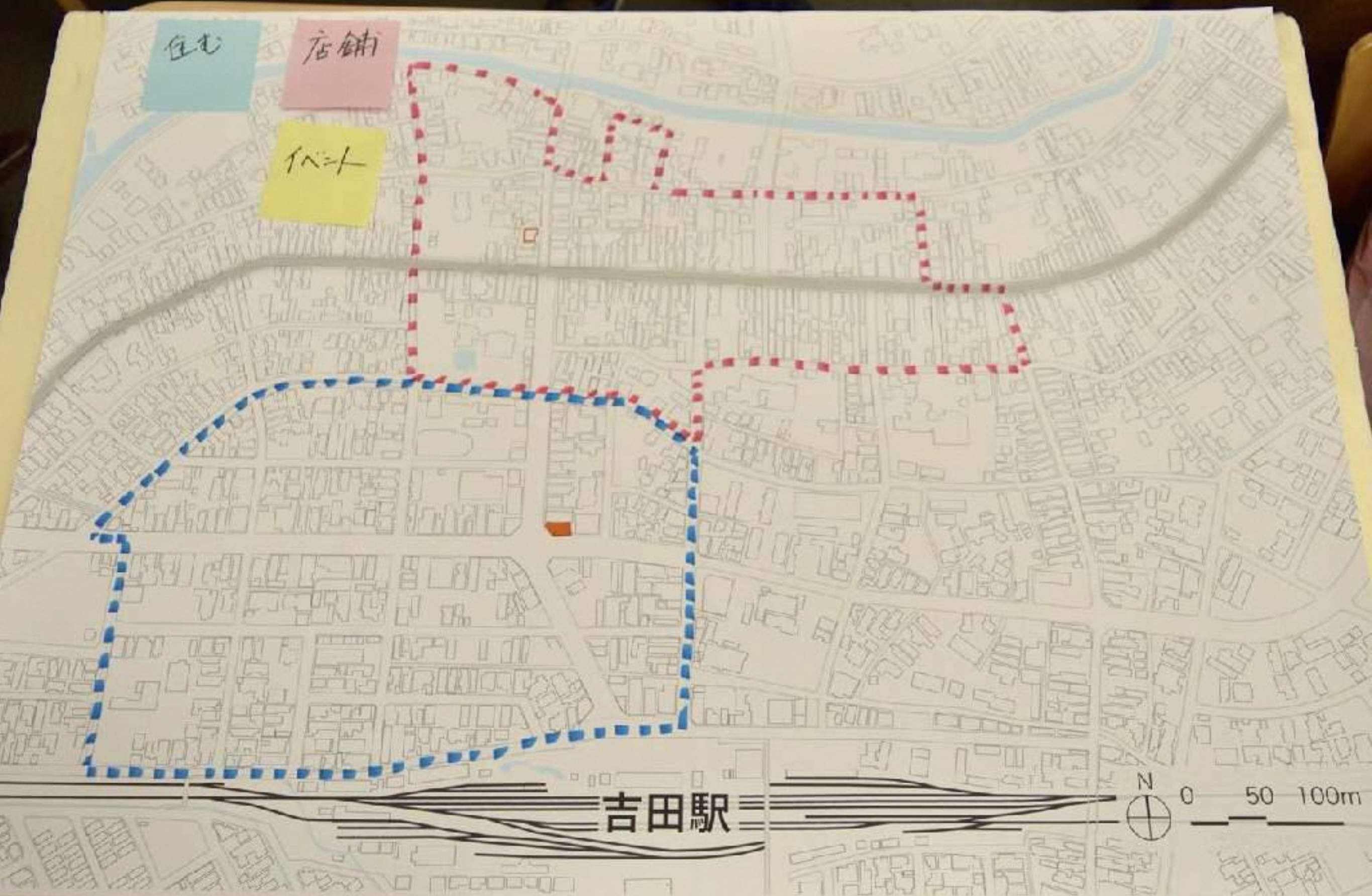
店舗

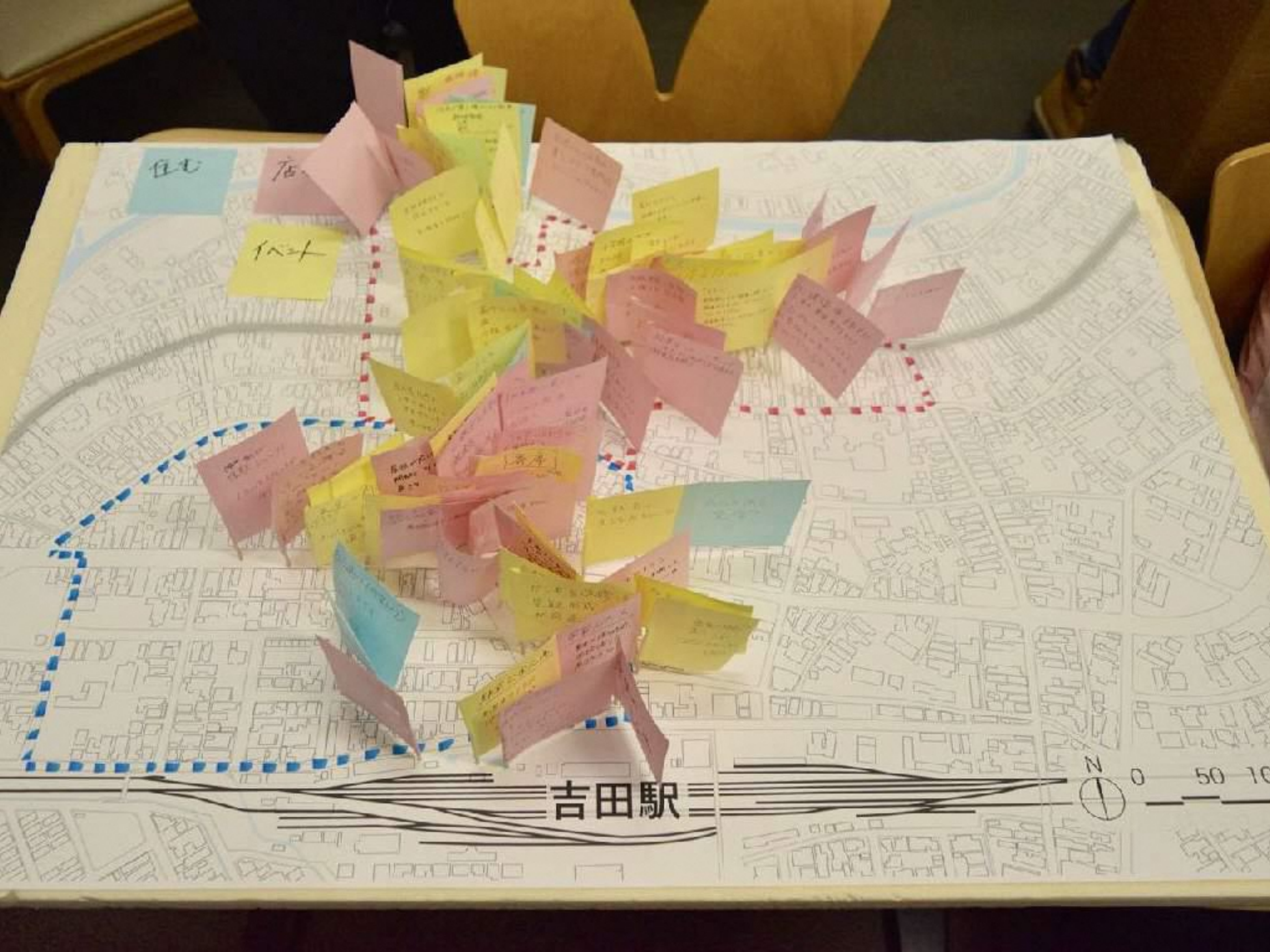
イート

吉田駅



0 50 100m





00.“まち”を知る



01.情報を共有する



02.情報を整理する



03.計画する



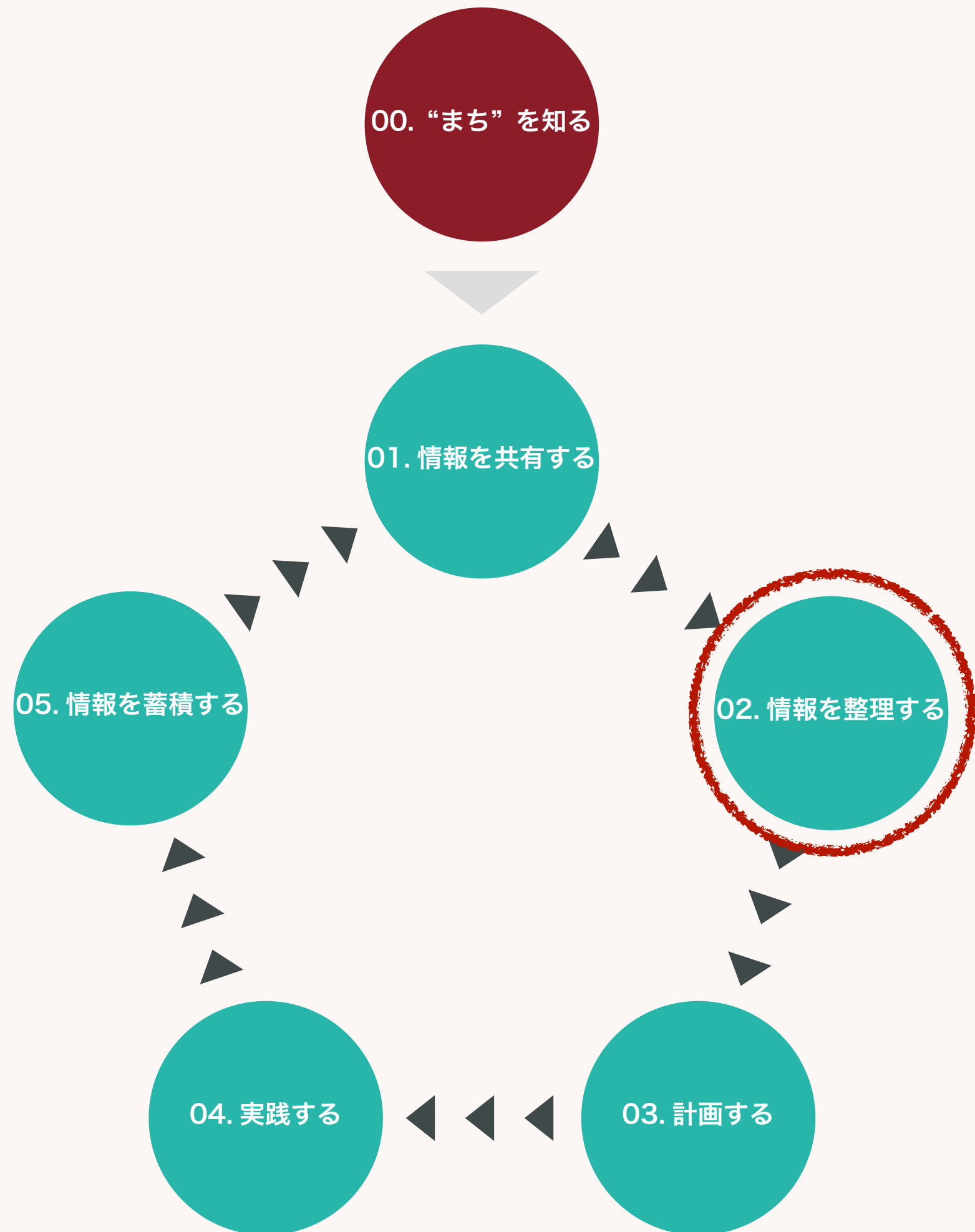
04.実践する



05.情報を蓄積する



(繰り返し)



まちあるきで妄想 まちづくりを創造

外からみたまちの新しいつかいかた～

00.“まち”を知る

今の町に何があるのか？逆に何がないのか？
実際に見て、現状を知ることが必要です。
そのためには、普段生活していない人、
初めてそこを訪れる人の意見も重要です。
繰り返し行うことで、様々な立場の人の意見を
抽出することができます。

01. 情報を共有する

一人一人、見たもの感じたことは、異なります。
その情報を共有することは、自分の視点を
整理すること、そして、他の人の考えを知る
きっかけとなります。

02. 情報を整理する

色々な人が様々な意見を出し合った結果を
建物の規模や期間などを考慮した上で、
計画に移すための情報を整理します。

03. 計画する

整理した情報をもとに対象となる物件を決め、
目標や準備資金などの計画をします。
その際、ただのイベントにならないよう、展開
した後の変化もイメージしながら行います。

04. 実践する

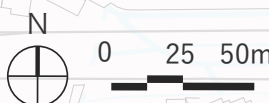
何よりもまず、楽しんで行うことが重要です。
建物の活用に向けて、所有者の方との交渉や
掃除なども含めた実践計画を立てることから
始まり、片付けと反省まで行います。

05. 情報を蓄積する

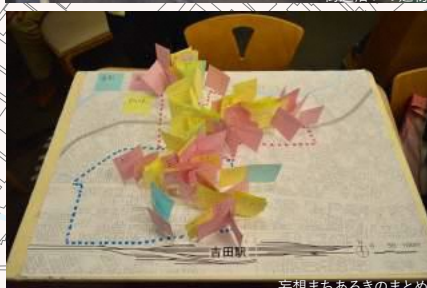
実践した結果得られた情報は、今後の活動に
とって重要な情報源となります。失敗も含め、
多くの情報を蓄積し、空き家再生のベースと
なる部分を構築します。

【凡例】

- 建築物の活用
- 広場、街路等の利用
- 半径100m圏内



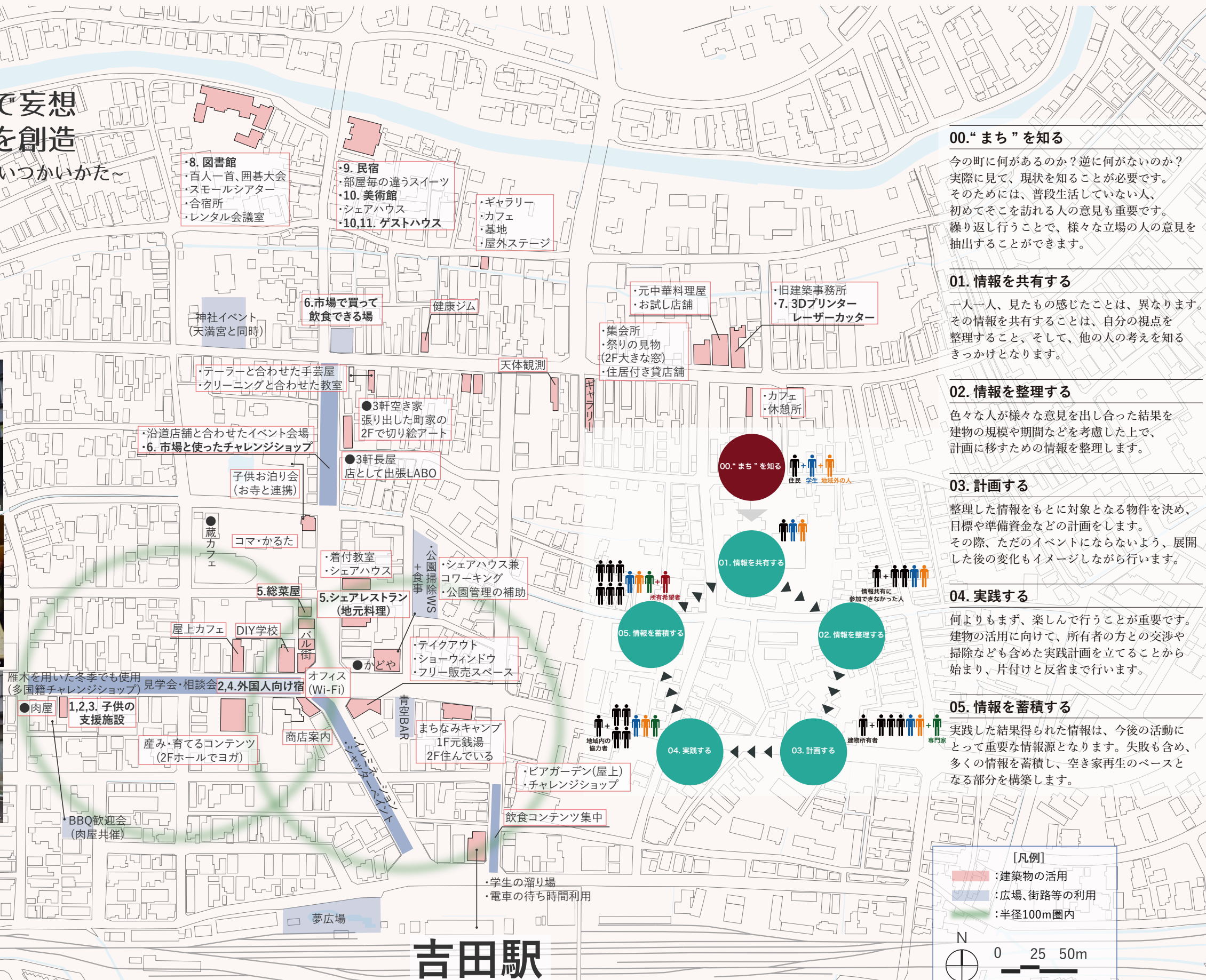
街道沿いの建物



妄想まちあるきのまとめ



まちあるきの様子



吉田駅

後ほどごゆっくりと…

燕市吉田地区 旭町



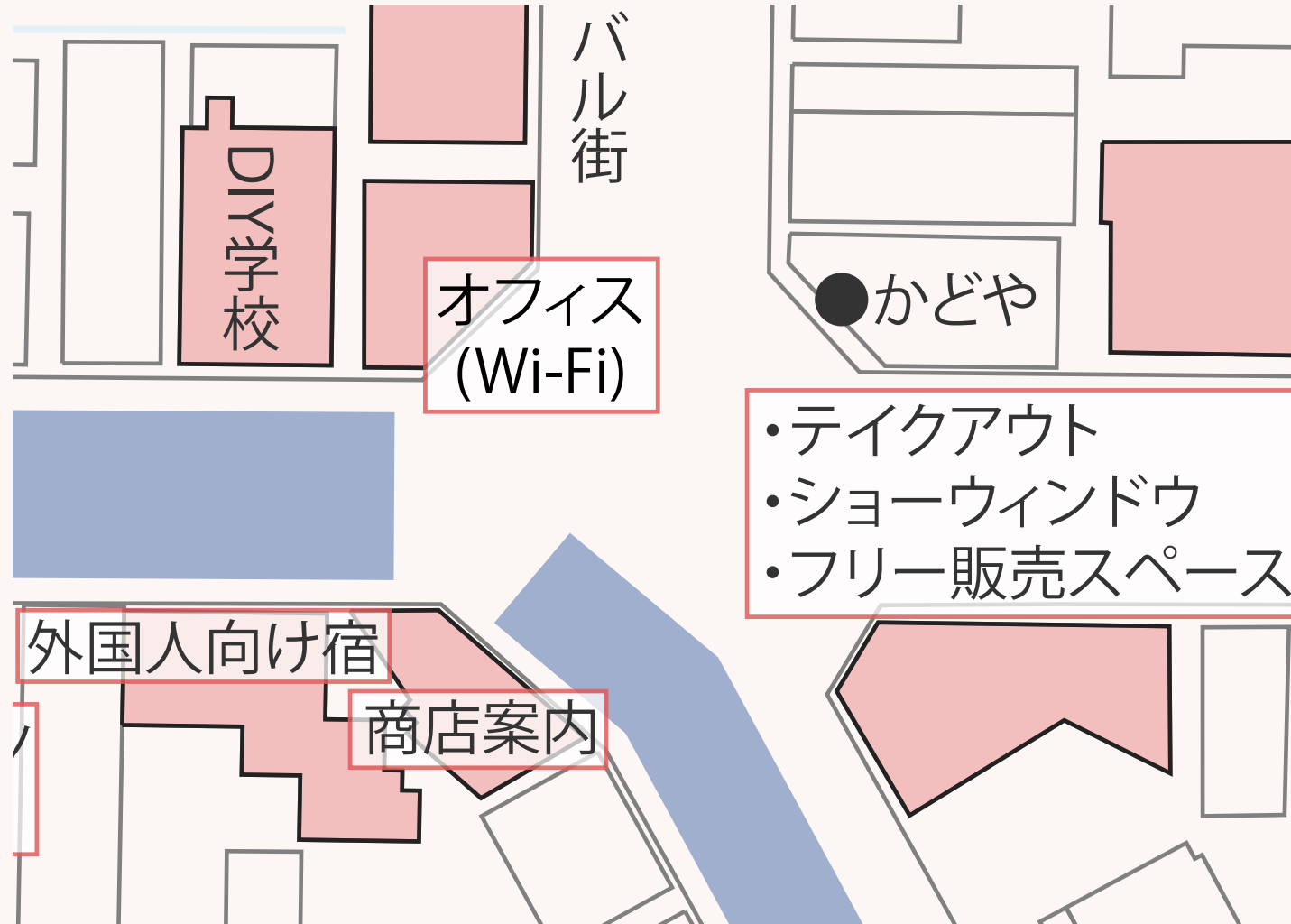
例1

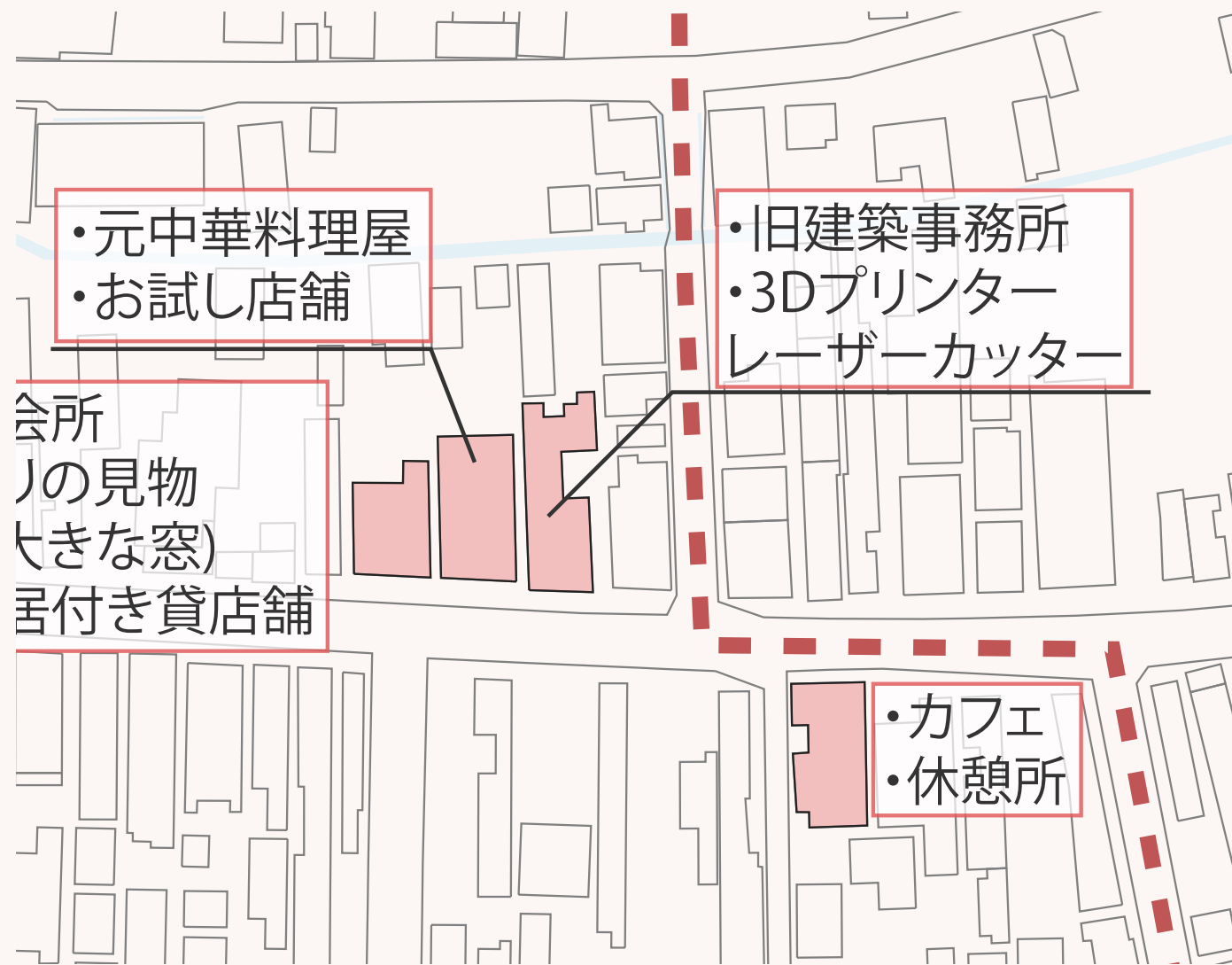
立地：駅前の通り沿い

規模：比較的大きい

前用途：テナントビル

用途：オフィス(Wi-Fi)





例2

立地：街道沿いの商店街

規模：小規模

前用途：建築事務所

用途：デザイン系のコワーキングスペース
(3Dプリンタ,レーザーカッター)

ちなみに…
本日使用している台と机





みんなで極寒の倉庫で作成

2. 今までの活動報告

□ 吉田駅周辺での活動(2017.11~)

- ・ 今後の進め方
- ・ まちあるきの視点を検討
- ・ まちあるきの実施→WSの開催
- ・ 意見の整理と計画



他の地域の活動→活かせる部分を抽出

3. 事例の紹介

いろいろな活動が可能な複合施設として…

▶ HAN BUN KO(富山県高岡市)

大規模な建物の活用として…

▶ マスヤゲストハウス(長野県諏訪市)

一軒すべてではなく、一部を活用した…

▶ つながる米屋コメタク(新潟県新潟市)

商店街と連携しながら建物を共同利用した…

▶ 8K -ハチケー- (東京都武蔵野市)

07. 「HAN BUN KO(富山県高岡市)」

keyword：ものづくり、図書室・自習室、図工室、複合施設



ものづくりを基軸とした複合施設として活用している。図書室・自習室、図工室、セレクトショップの機能を有しており、モノを「知る・作る・使う」を目的に、伝統産業の発信の場となっている。

09. 「マスヤゲストハウス（長野県諏訪市）」

keyword：元旅館、セルフビルド、DIY ワークショップ



建物外観



セルフビルドで改修した屋内

URL:<http://masuya-gh.com>

基本工事以外は全てセルフビルドで改修した元旅館。地域の人を巻き込んで DIY ワークショップを行ってゲストハウスとして活用している。宿泊者以外も利用できるバーなどがある。

12. 「つながる米屋 コメタク（新潟県新潟市）」

keyword：建物の一部活用、朝ごはん会



米屋である飯塚商店の中の**一部を借りて**、毎週土曜日に**朝ごはん会**の開催をしている。参加者で朝ごはんをつくったり、地域の人からのおすそ分けしてもらったり、**地域のつながりの場**として機能している。

05. 「8K- ハチケー -(東京都武蔵野市)」

keyword：商店街、シェアキッチン、チャレンジショップ



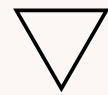
生鮮食材を扱う**商店街**に開かれた、8人の経営者で共有する**シェアキッチン**。近くの店舗の食材を使った食べ物も提供している。たくさんの人数でシェアすることで**チャレンジショップ**としても機能している。

4. 今後の活動展開(予定)

- ☐ 駅周辺の他地区のまちあるき(3月?)
- ☐ 町歩きとは別に空き家の現状調査
- ☐ (活用希望者との)情報交換・打ち合わせ
- ☐ 短期間の活用から始めて見る
- ☐ 実際に手を動かしていく(DIY,活用計画,実践)

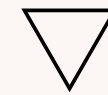
具体的にはどんなことを…？

公園や広場の清掃WS+ α



地域の人以外も
吉田に来ちゃうかも？

空き家生活1日体験

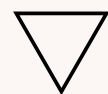


実際に使って町の
雰囲気味わえる！

どんなことしてみたい？

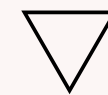
どんなこと起きそう？

軒先を使って市場へ



空き家の活用なら
建物にも手を伸ばしたい

素敵な長屋を使いたい！



部屋を細かく使える

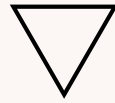
1月6日の露天市場の様子



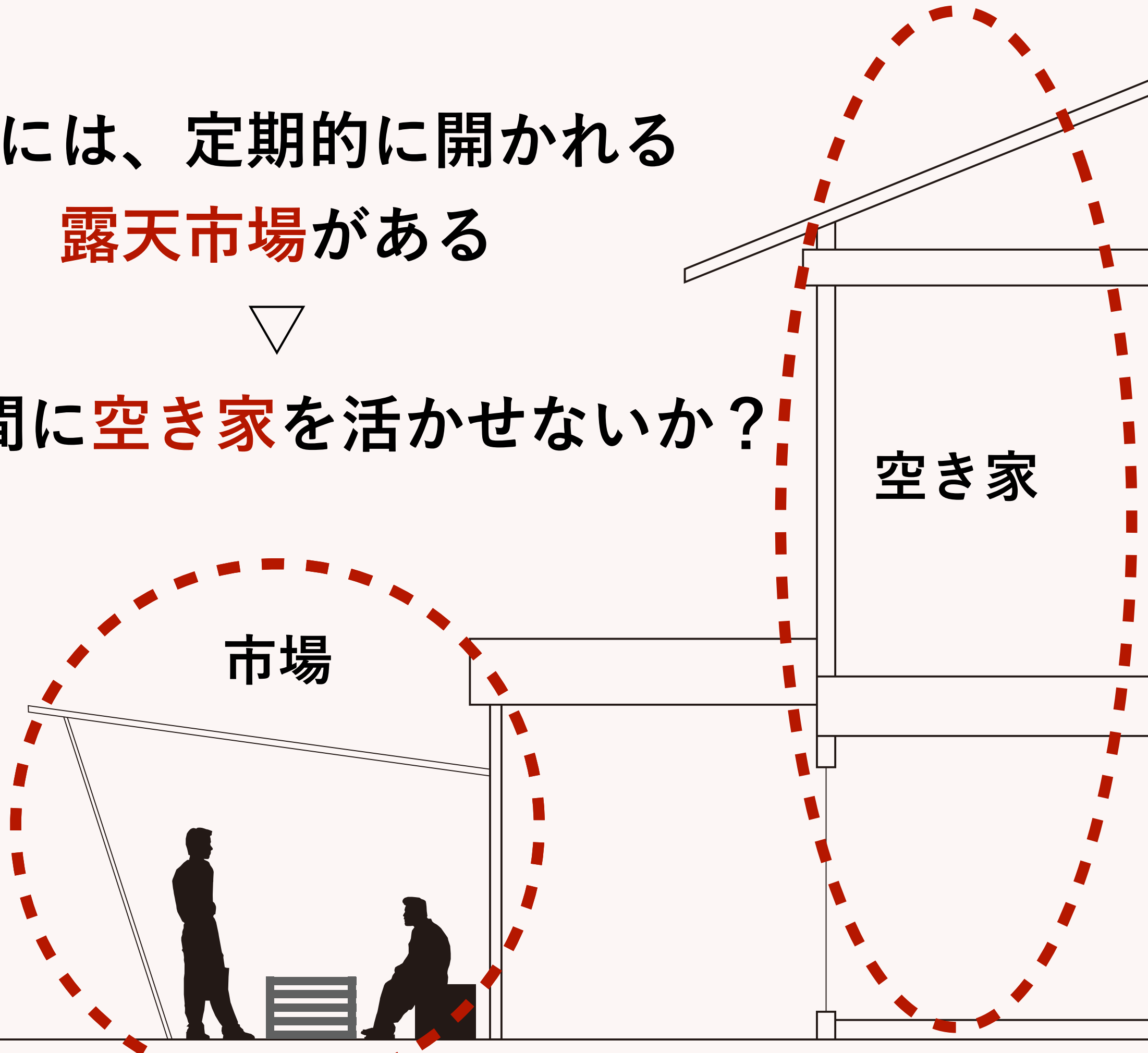


安く、美味しい野菜や果物がある
周りの空き家を活用して
いろいろな人に楽しんでもらえないか？

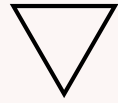
吉田には、定期的に開かれる
露天市場がある



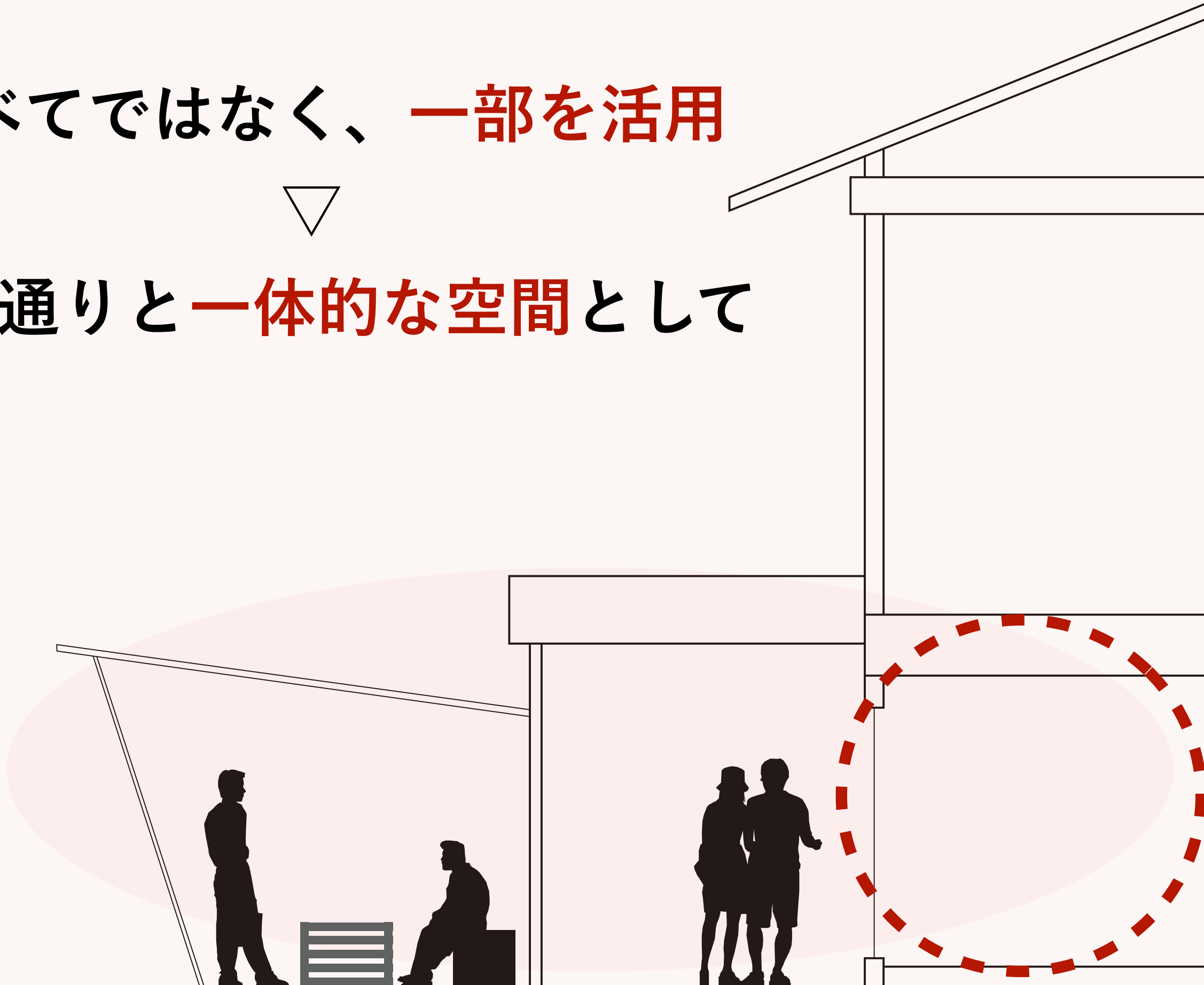
その空間に**空き家**を活かせないか？



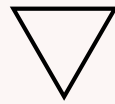
すべてではなく、**一部を活用**



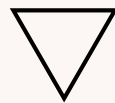
市場通りと**一体的な空間**として



今の市場では**できない**こと



市場の新鮮な食材



空き家の短期的な活用
その場で食べたい

